

# 設立趣意書

## 「ALAN (Aqua Local Area Network) コンソーシアム」

近年の AI 技術・ICT 技術の急速な発展の波は、陸上のみならず、海中にも押し寄せている。海中を代表とする水中環境を一つの Local Area Network (LAN) と位置付け、水中環境を一つの生活圏と考えた場合、陸上や空間に準じた光応用技術の駆使が不可欠である。

光応用技術は、国内においても 10 年以上も前から行われているが、水中レーザ探査技術では後発の米国に先を越されている感がある。また、国内では開発者も利用者も海中光技術について個別に検討を行っている状況である。

こうした中、我々は材料、デバイス、機器、システム、ネットワーク（伝搬路を含む）などの技術・開発企業や研究機関、また、水中通信、水中構造物調査、海底資源探査、水中セキュリティ、水中モニタリングなどの事業に関係するユーザ企業等との意見交換を通じ、水中環境における課題やニーズ等を整理し、共有するため、「ALAN (Aqua Local Area Network) コンソーシアム」を設立する。

今後、日本が海中光技術で世界をリーディングし、水中における資源探査や構造物調査などの顕在化している課題を解決すること、また、新たな産業の可能性を探り、必要な技術/研究開発を促すことを目標とし活動していく。

2018 年 6 月 21 日

発起人

株式会社トリマティス  
一般社団法人電子情報技術産業協会